

## AS/400 LLC 設定 (簡易版)

この資料は LLC 設定がむづかしいという、ご意見に対応するため、設定の最小部分だけをピックアップし説明しています。

詳細な情報が必要な場合はマニュアルや Web のヘルプをご覧ください。

また、Web の操作等も省略させて頂いています。

AS/400 に LLC (LU6.2) 接続するには、Power2Net の LLC 設定と LU6.2 の項目を設定します。

### コマンド/値

#### LLC で設定必須項目

項目名	説明
ローカルネット ID	AS/400 より DSPNETA でローカルネットワーク ID を確認してください。 <u>印刷装置デバイス名と重複してはいけません。</u> 通常例 : APPN となっていることが多いようです。
ローカル CP 名	AS/400 内でこの Power2Net が識別される名前です。ユニークな名前を付けてください。例 : P2NLLC1

その他の項目は必要に応じ設定してください。(弊社環境では変更しなくても動作します。)

#### LU62 で設定必須項目

項目名	説明
リモートネット ID	LLC のローカルネット ID に同じ 通常例 : APPN となっていることが多いようです。
リモート CP 名	AS/400 より DSPNETA でローカル制御点名のことです。 例 : 103ZT8M
リモート MAC アドレス	AS/400 の MAC アドレスの値です。システム管理者にご確認ください。 例 : 4200000000

項目名	説明
印刷装置デバイス名	Power2Net の OUTQ の名前になります。 <u>ローカル CP 名と重複してはいけません。</u> 例 : P2NOUT1

上記設定が終了したら

LU6.2 プロトコル有効を有効にし、Submit Setting ボタンを押し、リスタートしてください。

AS 上で確認

前記の設定どおりに構成すると下記の構成が確認できます。

WRKCFGSTS \*CTL

P2NLLC1	活動状態			
P2NLLC1	活動状態			
QPCSUPP	活動状態 / ターゲット			*PASSTHR

WRKOUTQ

OPT	待ち行列	ライブラリー	ファイル	書き出し プログラム	状況
	P2NOUT1	QUSRSYS		0 P2NOUT1	RLS